

# 中村 厚史教授略歴ならびに著作目録

## 略 歴

1954（昭和29）年		中央大学経済学部卒業
1954（昭和29）年		労働省労働統計調査部
1958（昭和33）年		経済企画庁経済研究所
1963（昭和38）年		経済企画庁経済研究所副主任研究官
1971（昭和46）年		経済企画庁経済研究所主任研究官
1971（昭和46）年		創価大学経済学部助教授
1975（昭和49）年		創価大学経済学部教授
1979（昭和53）年		学習院大学経済学部教授
1984（昭和59）年	～1986年3月	学習院大学経済学部経済学科主任
1988（昭和63）年	～1990年3月	学習院大学経済学部経済学科主任
1989（平成1）年	～1991年3月	学習院大学大学院経済学研究科委員長
1990（平成2）年	～1991年3月	学習院大学経済学部経済学科主任
1993（平成5）年	～1995年3月	学習院大学学生部長
1995（平成7）年	～1997年3月	学習院大学経済学部長
1997（平成9）年8月	～1998年1月	学習院大学経済学研究科委員長
1997（平成9）年8月	～1998年1月	学習院大学経済学部経済学科主任代行

## 学外における活動

### [学会]

社会政策学会、日本労務学会、日本経済学会、日本計画行政学会

### [政府関係委員]

雇用開発委員会委員（労働省）、労働基準法研究会第3部会委員（労働省）、統計審議会人口・労働統計部会専門委員（総務庁）

## 賞 罰

第10回エコノミスト賞受賞

## 著書・委員会報告書

「[我国完全雇用の意義と対策]	至誠堂	1957
「契機変動と就業構造」	至誠堂	1959
「わが国賃金構造の史的考察」	至誠堂	1960
「生産性と賃金・物価」	日本生産性本部	1962
「賃金の国際比較」	東洋経済新報社	1964
「日本経済の計量的把握」	日本評論社	1965
「昭和40年代の雇用問題」	日本経済調査協議会	1967
「現代労働問題講座・賃金政策」	有斐閣	1967
「物価安定と所得政策」	経済企画協会	1968
「賃金変動要因の研究」	大蔵省印刷局	1969
「経済成長と物価・賃金に関する基本的分析」	日本経済調査協議会	1970
「賃金 — その過去・現在・未来」	日本労働協会	1972

「労働経済論」	有斐閣	1972
「図説日本経済論」	有斐閣	1974
「産業構造と労働政策」	日本経済調査協議会	1974
「物価問題の認識」	創価大学	1974
「環境変動下の経営労働問題」	中央経済社	1975
「日本生産性本部賃金白書」	日本生産性本部	1968～1975
「第三次産業における雇用問題に関する総合的研究」	雇用職業総合研究所	1981
「社会保障講座・労使関係と社会保障」	総合労働研究所	1981
「日本経済事典」	日本経済新聞社	1981
「経済社会の高齢化、情報化等による雇用構造の変動に関する研究」	雇用職業総合研究所	1982
「労働市場の地域構造に関する研究」	雇用職業総合研究所	1983
「労働力需給構造の変化と雇用制策に関する研究」	雇用職業総合研究所	1985
「生産性成果配分と賃金決定の課題」	日本生産性本部	1986
「労働力需給構造の変化と雇用制策に関する研究」	雇用職業総合研究所	1986
「わが国賃金構造の変化の統計的分析」	労働問題リサーチセンター	1987
「働き蜂社会はこう変わる」	東洋経済新報社	1987
「開放体制下の労働生産性、賃金、物価のあり方に関する研究」	統計研究会	1988
「変化する経済環境と労働市場の適応力」	雇用職業総合研究所	1989
「労働力の供給制約と需給調整の総体的メカニズム」	雇用職業総合研究所	1991
「活用労働統計」（各年「労使の焦点」に解説および分析を掲載）	社会経済生産性本部	1966～1999
「賃金・労使関係データ（別冊・活用労働統計）」	社会経済生産性本部	1996～1998

\* 一部執筆の共著に限って記載。